

戦評用紙

大会名	平成28年度 第67回山形県高等学校総合体育大会兼全国高等学校体育大会山形県予選会
-----	---

日時	2016年6月5日13:30～	区分	山形県高体連
----	-----------------	----	--------

チームA				チームB
山形南				羽黒
99	28	1Q	23	76
	28	2Q	10	
	19	3Q	21	
	24	4Q	22	
		延長		

【戦評】

白のユニフォーム山形南は#4・5・6・7・8、一方青のユニフォーム羽黒は#4・5・7・10・13のスターティングメンバーで試合開始。

第1Q、白はオールコートからマンツーマンディフェンス、青は1-1-3ゾーンディフェンスでスタート。開始からお互い激しい攻防を展開する。青は#5、#7、#10の連続得点、負けじと白#4、#7、#8の連続得点で応戦。激しさが増す試合展開のなか白がディフェンスから流れを掴み、#6が速攻からバスケットカウントを決め、白21-15青となったところで、青が1回目のタイムアウト。タイムアウト後、青#10の連続得点、白#5が連続得点し、お互い譲らない展開が続く、28-23、白の5点リードで1Q終了。

第2Q、白はオールコートからマンツーマンディフェンス、青は1-1-3ゾーンディフェンスでスタート。開始早々、青は#10の連続得点で逆転に成功、白は#4、#8が得点し再逆転に成功する。残り3分、流れを掴んだ白はディフェンスの激しさを増す。白#4、#5、#7が怒濤の攻撃をみせ、白45-31青となったところで青、2回目のタイムアウト。青は#10が得点し反撃するも、白の勢いは止まらず、終了間際#6がドライブから得点し、56-33、白、23点リードで前半終了。

第3Q、両チーム、ゾーンディフェンスでスタート。白は#6が速攻で連続得点、#5のインサイドで得点を重ねていく。青は#5がドライブ、#13がインサイドで得点し応戦する。その後、お互い譲らない展開が続く。白はマンツーマンディフェンスにチェンジしペースを掴もうとする。残り4分、青がタイムアウト。その後、青が#11の3Pシュートが連続で決まる。75-54、白、21点リードで3Q終了。

第4Qも両チームゾーンディフェンスでスタート。白は#4#6の連続3Pで勢いに乗る。すかさず青タイムアウト。青は#5#7#11が3連続得点し、点差をつめる。その後は一進一退の攻防を繰り返し、残り3分、青がオールコートのゾーンプレスをしかける。白は巧みなパスワークでそのプレッシャーをかいくぐり、青の追い上げが叶わず白99-76青で山形南が2年連続18回目の優勝を飾った。

戦評者

菅谷 昭則